

北海道駒ヶ岳

1 概況（平成 15 年 3 月）

地震活動、噴煙活動は静穏に経過しました。長期的に見ると地殻変動にはわずかな伸びの傾向が認められます。

2 噴煙活動の状況

昭和 4 年火口から勢いの弱い噴煙が時折認められました（火口上最大 200m 程度）。噴煙が観測されたのは一時的で、風が弱く湿度が高い条件であったことから気象の影響と推定されま

3 地震活動の状況

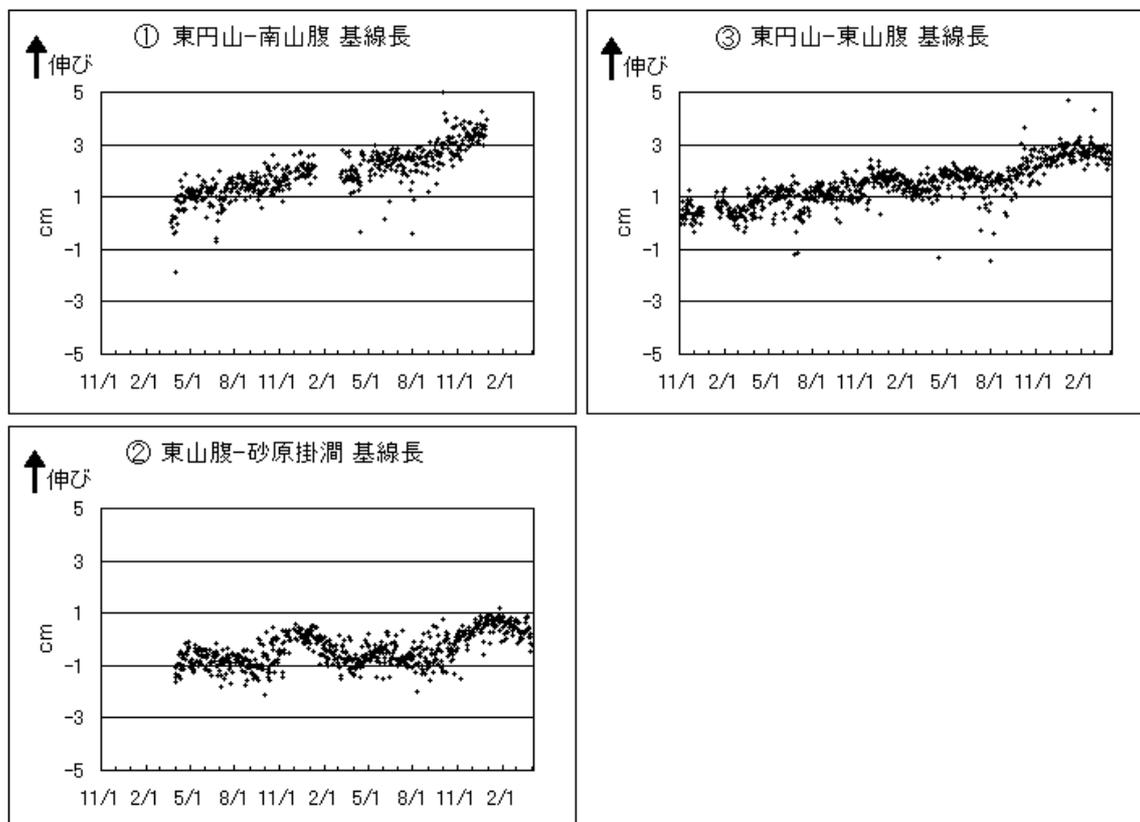
25 日に A 点で基準に達する地震が 1 回発生しました。山頂臨時点で観測されるごく微小な地震も少ない状態で推移しました。震源が決まった地震は 2 回で、いずれも山頂火口原の浅いところ（深さ 1~2km）と推定されます。

月別地震・微動回数（A 点）

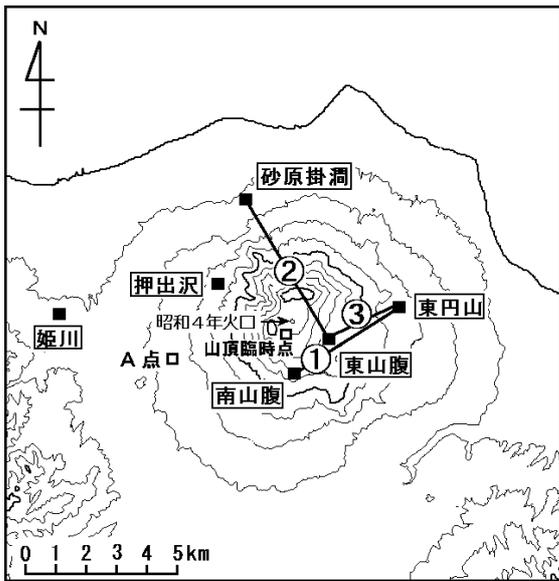
2002~2003 年	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
地震回数	1	1	1	1	1	0	0	0	1	0	2	1
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 地殻変動の状況

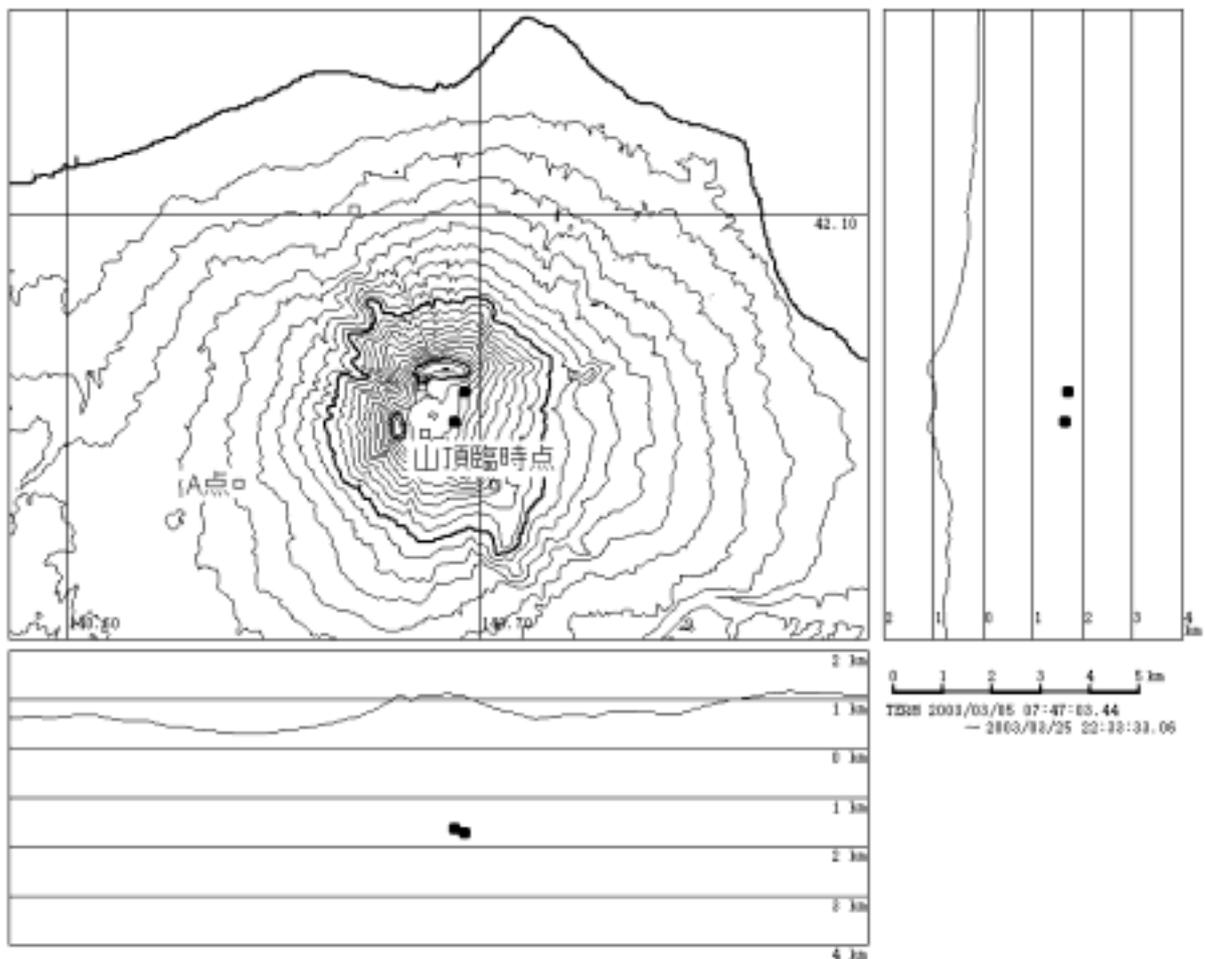
G P S 観測で基線長にわずかな伸びが観測されていますが、変動量はごく小さく、季節変動の可能性も含め今後も監視を続けていきます。なお、南山腹観測点の機器が障害中のため、復旧まで南山腹以外のグラフ を掲載します。



北海道駒ヶ岳基線長変化（2000 年 11 月 1 日～2003 年 3 月 31 日）

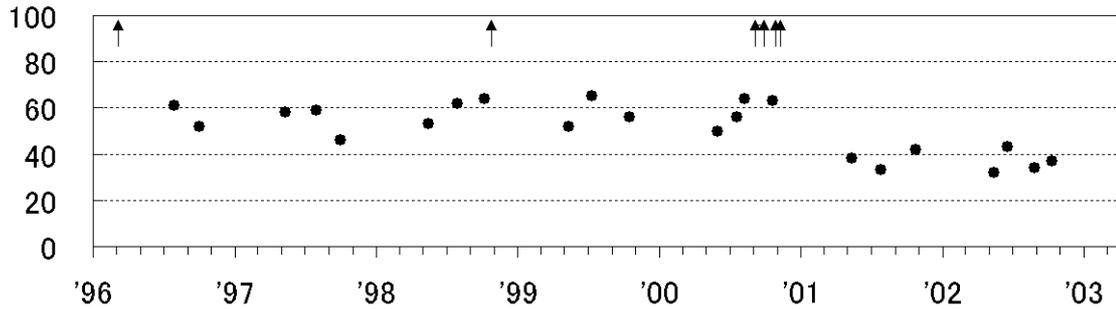


北海道駒ヶ岳基線長図

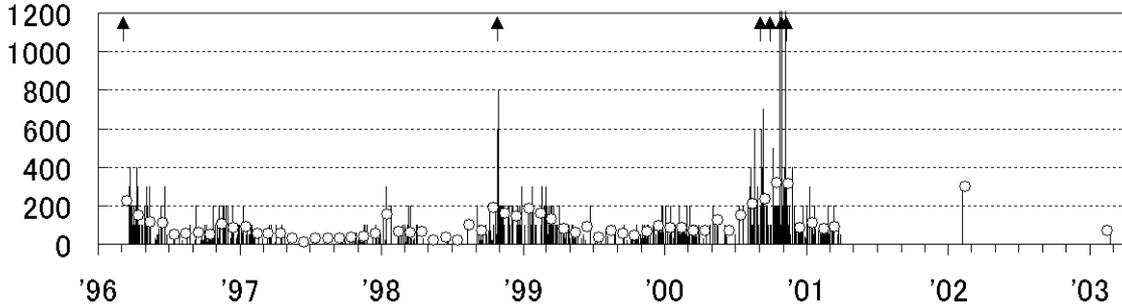


北海道駒ヶ岳震源分布図(2003年3月1日~3月31日) 印は地震計

温度(°C) 北海道駒ヶ岳昭和4年火口温度(赤外放射温度計による)

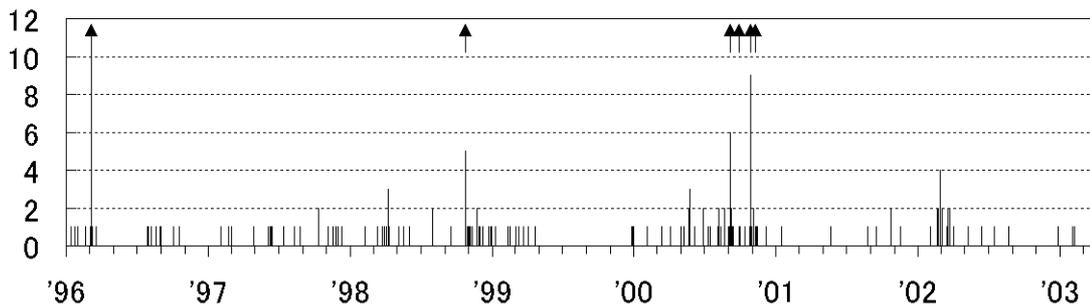


噴煙高度(m) 北海道駒ヶ岳昭和4年火口噴煙高度(鹿部カメラによる)

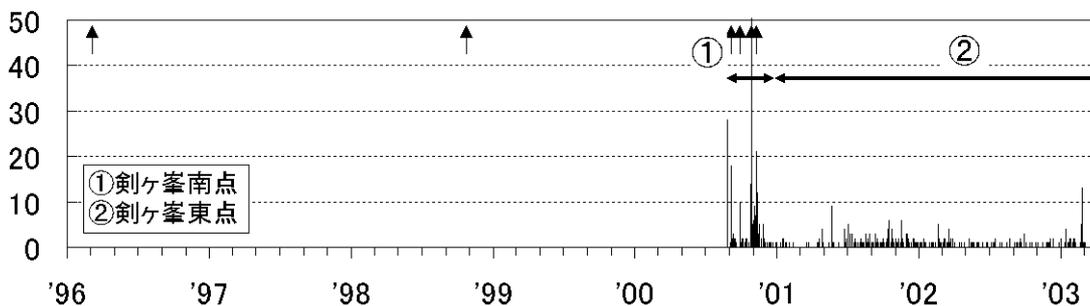


噴煙高度の棒グラフは定時観測(09・15時)の日最大、○印はその月平均

日別回数 北海道駒ヶ岳日別地震回数(A点)



日別回数 北海道駒ヶ岳日別地震回数(山頂臨時点)



北海道駒ヶ岳火山活動経過図(日別、1996年1月1日~2003年3月31日) 印は噴火注) 山頂臨時点の地震回数は計数基準を変更したため、先月までのデータと異なります